



現 地 調 査 票

申請に係る建築物を設計するにあたり、下記のとおり調査しました。

調査日	年	月	日	調査者名(設計者名)
建築主名				連絡先 TEL
建築場所 (地名地番)				(質疑送付) FAX
				e-mail

[illegible]

項 目	調 査 欄	調査方法
土砂災害 特別警戒区域	☐ 外 ☐ 内	☐ 関係機関窓口 (機関名・担当課)
災害危険区域	☐ 外 ☐ 内 (許可 ☐ 不要 , ☐ 要 許可 : 年 月 日 , 第 号)	
がけ (建築基準条例第5条)	建築基準条例第5条に規定するがけ等の有無 (安全性の確認ができない擁壁等が施されたものを含む) ※該当するがけ等が「有」の場合は、がけ等を含む敷地の断面図の添付をお願いします ☐ 無 ☐ 有 ※上記のがけ等には該当しない場合でも、法第19条第4項についての検討は必要です	☐ その他

相談・打合せ・確認等を行った記録 (土木事務所、市区町村、消防署、保健所ほか)				
事 項	年 月 日	関 係 機 関	担 当 課	担 当 者 職 氏 名
道路関係				
都市計画関係				
土砂災害防止法・ 災害危険区域関係				
消防法関係				
その他				

備考欄 (上記以外で必要となる事項及び相談・打合せ・確認等の具体的内容等について記入してください)

- ～現地調査票の作成における留意事項等～
- ・ この現地調査票は、確認申請の審査を行うにあたって重要となる基礎的事項をまとめたもので、作成にあたっては、原則設計者自身が直接市町村の担当窓口等へ赴くなど、計画建築物等に係る敷地の状況等について現地調査を行ったうえで作成してください。
 - ・ 特に敷地に接する道路については、必ず市町村の担当窓口及び特定行政庁の建築担当窓口で、建築基準法上の道路種別等を確認したうえで現地調査票に記入してください。
 - ・ 関係機関等で上記を含む相談・打合せ・確認等を行った場合は、年月日・機関名・担当部署・担当者名を記入するとともに、特記すべき事項等がある場合は備考欄に具体的内容等について記入してください。
 - ・ 審査にあたっては必要に応じ、提出された現地調査票及び申請の内容について、特定行政庁と情報を共有する場合があります。